メネストレル主催
若手研究セミナー 《中世学のネットワークとツール》
国際シンポジウム 《中世における文化交流—対話から文化の生成へ—》

日時：2017年11月17日（金）～19日（日）

場所：大和 文華館（奈良県）(<http://www.kintetsu-g-hd.co.jp/culture/yamato/>)

※メネストレル (<http://www.menestrel.fr/>) は、中世学者の国際的な組織です。活動内容については、以下をご参照ください：
「メネストレル：中世学のネットワークとツール」『西洋中世研究』第7号、知泉書館、2015年

プログラム

※欧文版最新プログラムは、以下をご参照ください。なお、最終版プログラムは9月に公表いたします：
http://www.menestrel.fr/IMG/pdf/programme_nara_16_juillet_2017_fr_-2.pdf

2017年11月17日（金）

- 9:00 東大寺見学
11:00 古川攝一学芸員の案内で大和文華館の展覧会を見学
12:00 昼食

若手研究セミナー 《中世学のネットワークとツール》

※無料でご参加いただけますが、大和文華館への入場料（620円）が必要となります。なお、事前登録の必要はありません。

- 13:30 **Presentation of the Méneſtreſel Network and Website**
Christine DUCOURTIEUX, パリ西洋中世史研究所-フランス国立パリ第1パンテオン・ソルボンヌ大学 研究技術員 & Isabelle DRAELANTS, フランス国立文献史研究所 - フランス国立科学研究センター 研究ディレクター
- 13:50 **Presentation of the “Medievalists on the Map” Section of the Méneſtreſel Website**
Hanno WIJSMAN, フランス国立文献史研究所 - フランス国立科学研究センター 教育技術員
- 14:00 **Presentation of the “Thematic Repertory” Section of the Méneſtreſel Website: the Example of the “Food” Page**
Aude MAIREY, パリ西洋中世史研究所 - フランス国立科学研究センター 研究員 & Alban Gautier, オパール海岸リトラル大学-フランス大学学院 准教授
- 14:15 **Presentation of the Méneſtreſel Series “On the Use of...in Medieval History”**
Benoît GREVIN, パリ西洋中世史研究所-フランス国立科学研究センター 研究ディレクター
- 14:30 **Presentation of the “Primary Sources and Resources” Section of the Méneſtreſel Website**
Anne-Sophie TRAINAU-DUROZOY, ポワチエ大学図書館 司書
- 14:45 質疑応答
通訳：井野崎千代子, 大阪産業大学 兼任講師
- 14:55 休憩
- 15:10 **Current Developments in Paleography : From the History of Scripts to a Global History of Writing Systems ?**
Marc SMITH, フランス国立古文書学校 教授 - 国立高等研究実習院 教育ディレクター
- 15:30 **Digital Palaeography: From Technical to Epistemological Challenges (New Tools and New Research Questions)**
Dominique STUTZMANN, フランス国立文献史研究所 - フランス国立科学研究センター 研究員
- 15:50 **Web Tools and Databases in the Field of the History of Medieval Manuscripts and Texts: Some Existing Instruments and New Perspectives**
Hanno WIJSMAN, フランス国立文献史研究所 - フランス国立科学研究センター 教育技術員
- 16:10 **Presentation of the SHMESP (Society of Medieval Historians in French Public Higher**

Education)

Aude MAIREY, パリ西洋中世史研究所 - フランス国立科学研究センター 研究員

16:30 **Presentation of the SLLMOO (Society of Medieval Language and Literature in Langue d'Oc and Langue d'Oïl)**

Joëlle DUCOS, フランス国立パリ第4ソルボンヌ大学 教授

16:50 **質疑応答**

通訳：井野崎千代子, 大阪産業大学 兼任講師

17:00 **閉会**

19:00 **懇親会 (於：KOTOWA)**

※発表者、司会者、通訳・翻訳者・ポスター制作者のみ

2017年11月18日(土)

国際シンポジウム 《中世における文化交流—対話から文化の生成へ—》

※無料で御参加いただけますが、大和文華館への入場料(620円)が必要です。参加受付は9月下旬に開始し、定員150名に達し次第、締め切らせて頂きます。発表原稿の翻訳入手方法につきましては、参加者に別途ご案内させて頂きます。

10:00 **受付**

10:30 **大和文華館の紹介(日本語)**

古川攝一, 大和文華館 学芸員

(翻訳：有田豊, 立命館大学 嘱託講師)

10:45 **イントロダクション(仏語)**

Christine DUCOURTIEUX, パリ西洋中世史研究所-フランス国立パリ第1パンテオン・ソルボンヌ大学 研究技術員

(翻訳：有田豊, 立命館大学 嘱託講師)

11:00 **研究発表1：文化交流としての宗教活動(司会：小澤実, 立教大学 准教授)**

11:05 **南宋宮廷コレクションと仏教世界の再生—士大夫社会の変容—(日本語)**

塚本鷹充, 東洋文化研究所 - 東京大学 准教授

(翻訳：田辺めぐみ, 帝塚山学院大学 兼任講師)

11:35 **文化交流としてのキリスト教への改宗(英語)**

Alban GAUTIER, オパール海岸リトラル大学・フランス大学学院 准教授

(翻訳：成川岳大, 立教大学 兼任講師)

12:05 **質疑応答**

12:20 **昼食**

14:00 **研究発表2：異文化へのまなざし(司会：蜷川順子, 関西大学 教授)**

14:05 **中世日本人の外国人観(英語)**

伊川健二, 早稲田大学 准教授

(翻訳：伊川健二)

14:35 **窓口としての図書館—ブルゴーニュ公と東方という魅惑—(英語)**

Hanno WIJSMAN, フランス国立文献史研究所・フランス国立科学研究センター 教育技術員

(翻訳：佐藤龍一郎, 東京大学 博士課程)

15:05 **質疑応答**

15:20 **休憩**

15:35 **研究発表3：文学にみる文化交流のかたち(司会：黒岩卓, 東北大学 准教授)**

15:40 **13世紀の写本に見るイタリア=フランス語—人工言語、混成言語、あるいは接触言語?—(仏語)**

Anne ROCHEBOUET, ヴェルサイユ・サンカンタン・アン・イヴリーヌ大学 准教授

(翻訳：島崎利夫, 東京大学 博士課程)

16:10 **英仏の和平を求めて—ジョン・ガワーとフィリップ・ド・メジエールの教訓的書簡—(英語)**

小林宜子, 東京大学 教授
(翻訳: 小林宜子)

16:40 質疑応答

17:00 閉会

19:00 懇親会 (於: 奈良国立博物館内、葉風泰夢 (<http://www.narahaku.go.jp/info/08.html>))

※懇親会 (参加費 5000 円) への参加受付は、9 月下旬から 10 月末日までを予定しております。

2017 年 11 月 19 日 (日)

国際シンポジウム《中世における文化交流—対話から文化の生成へ—》

※無料で御参加いただけますが、大和文華館への入場料 (620 円) が必要です。参加受付は 9 月下旬に開始し、定員 150 名に達し次第、締め切らせて頂きます。発表原稿の翻訳入手方法につきましては、参加者に別途ご案内させていただきます。

10:00 パネル: 西欧中世と日本中世比較研究の可能性

10:00 イントロダクション

Benoît GREVIN, パリ西洋中世史研究所 - フランス国立科学研究センター 研究ディレクター

10:15 西欧—日本の交差するまなざし —君主と戦士貴族の印章— (仏語)

Ambre VILAIN, フランス国立ナント大学 教育研究補助員

(翻訳: 頼順子, 佛教大学 兼任講師)

10:40 家紋とアルモワリ —比較標章学の一例— (仏語)

Laurent HABLOT, フランス国立高等研究実習院 教育ディレクター

(翻訳: 江川温, 大阪大学 名誉教授)

11:05 休憩

11:20 前近代の西欧と日本におけるボディ・メタファーと政治言語 (仮題、英語)

Serena FERENTE, ロンドン大学キングスカレッジ 専任講師 & 佐藤公美, 甲南大学 教授

(翻訳: 佐藤公美)

11:50 宗教はいかに戦争に影響を与えたか —中世の日本と西欧比較— (英語)

Philippe BUC, ウィーン大学 教授

(翻訳: 斉藤恵太, 京都教育大学 専任講師)

12:20 『ローランの歌と平家物語』 —比較研究の可能性について— (仏語)

Benoît GREVIN, パリ西洋中世史研究所 - フランス国立科学研究センター & 黒岩卓, 東北大学

(翻訳: 黒岩卓)

12:50 質疑応答

13:00 昼食

14:30 研究発表 4: 比較研究のさきに (司会: 稲賀繁美, 国立国際日本文化研究センター 副所長)

14:35 マンドレイクの採取法 —中世ヨーロッパ・中東・中国における知識の往還— (英語)

山中由里子, 国立民族学博物館 准教授

(翻訳: 山中由里子)

15:05 中世東洋における教訓物語 —ThEMA (中世教訓逸話集シソーラス) データベースにおける索引のための批判的アプローチ要素— (仏語)

Jacques BERLIOZ, 社会科学高等研究院・フランス国立科学研究センター 研究ディレクター

(翻訳: 室崎知也, 独立研究者)

15:35 西欧 - アジアの中世軍事文化比較史 —弓とシュルコー (仏語)

堀越宏一, 早稲田大学 教授

(翻訳: 堀越宏一)

16:05 休憩

16:20 質疑応答

16:45 結論

Isabelle DRAELANTS, フランス国立文献史研究所 - フランス国立科学研究センター

17:00 閉会

後援：日本フランス語フランス文学会
ネーデルラント美術研究会
他2団体（予定）

協賛：公益財団法人西洋美術振興財団

助成：吉野石膏美術振興財団
鹿島美術財団
笹川日仏財団
村田学術財団
他2団体（予定）

協力：大和文華館
国際叙事詩学会日本支部
国際アーサー王学会日本支部
関西中世史研究会
奈良県ビジターズビューロー
他1団体（予定）

顧問・監査：江川温（大阪大学 名誉教授）

ポスター・チラシ制作：本橋瞳（立教大学 研究員）

準備委員：Christine DUCOURTIEUX（パリ西洋中世研究所 - フランス国立パリ第一パンテオン・ソルボンヌ大学）

Isabelle DRAELANTS（フランス国立文献史研究所 - フランス国立科学研究センター）

Hanno WIJSMAN（フランス国立文献史研究所 - フランス国立科学研究センター）

Alban GAUTIER（オパール海岸・リトラル大学 - フランス大学大学院）

Benoît GREVIN（パリ西洋中世研究所 - フランス国立科学研究センター）

田辺めぐみ（帝塚山学院大学）

《メネストレル講演先一覧》

今秋来日するメネストレルのメンバーの内、以下4名が日本の研究者との交流を目的として別途講演を望み、それぞれ受け入れ先が決定している。

講演者

Hanno WIJSMAN

（フランス国立文献史研究所 - フランス国立科学研究センター）

Alban GAUTIER

（オパール海岸リトラル大学 - フランス大学大学院）

Philippe BUC

（ウィーン大学）

Benoît GREVIN

（パリ西洋中世史研究所 - フランス国立科学研究センター）

講演受け入れ先

蜷川順子

（関西大学）

小澤実

（立教大学）

山中由里子

（国立民族学博物館）